（様式１１）

提案概要（共通事項）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １ 事業種目  （建物の場合は名称） |  | | |
| ２ 応募者名  （補助を受けようとする者） |  | | |
| ２-１補助を受ける者  【確認事項】 | 1. 暴力団排除条例（平成２２年宮城県条例第６７号）に規定する暴力団又　　　　は暴力団員等に該当［ □ しません ］。 | | |
| （２）　県税に未納が［ □ 有りません ］。 | | |
| ３ 事務連絡先 | 所　属 |  | |
| 役職名 |  | |
| 担当者氏名 |  | |
| 住　所 | 〒 - | |
| 電　話 |  | |
| ＦＡＸ |  | |
| Ｅ-ｍａｉｌ |  | |
| ４ 事業期間 | 事業期間　　　　　年　　月　　日～　　　　　年　　月　　日まで  竣工予定　　　　　年　　月 | | |
| ５ 事業費 | 総事業費（総額）　　　　　　　円（うち補助対象経費　　　　　　　円） 補助金額（総額）　　　　　　　円【対象経費又は上限額 ※千円未満は切り捨て】 ※詳細は様式９及び添付資料のとおり | | |
| ６ 他の補助金の有無 | □ なし　　□ あり ［ □ 交付決定済み　□ 申請中又は申請予定 ］  ※ありの場合は申請書類を添付すること。 | | |
| ７ 宮城県ＣＬＴ等普及推進協議会（以降「県協議会」という。）との関わり | 県協議会会員の有・無【複数可】 | | □ 入会申込中 □ 木材供給者（製造・加工・流通）  □ 設計者（意匠・構造・設備） □ 施工者 |
| 設計・施工書類等の公表（提供）  【確認事項】 | | 県協議会に［ □ 提供します ］。  ※「提供」とは設計図面、完成後の施工図面、写真等を協議会員の研修資料等として活用して良いかというもの。 |
| 研修（ワークショップ・施工現場研修等）の受入  【確認事項】 | | 県協議会の研修を［ □ 実施します ］。  ・□ 設計段階：県協議会「設計部会」のﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ等  ・□ 施工段階：施工現場研修（協議会員）の受入  ・□ 見学会：（構造・完成等）の受入  ※上記のうち可能なものに☑を付けること【複数可】。 |
| ８ 取組について | （１）取組の概要（※事業種目ごとに全体計画や取組の特徴を簡潔に記載） | | |
| （２）実証中、完成後のＣＬＴ等県産木材製品の魅力・情報発信の方法 | | |

1. □の部分は、☑により項目を選択してください。